

# 特許紹介

## LEDランプユニット

特許 4857635

発明者 苗代光博，市川忠沖

[ 発明の属する技術分野 ]

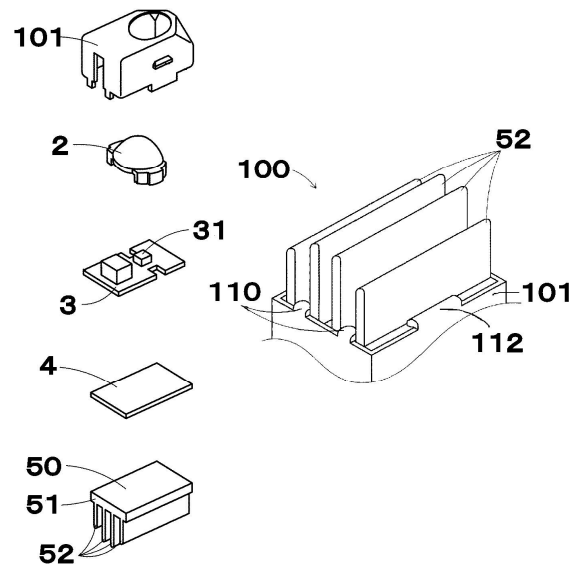
本発明はLEDランプユニットに関する。

[ 発明の概要 ]

ベース部51と平板状のフィン52とを備えるヒートシンク50と，ベース部51と基板3との間に配置される熱伝導層4と，基板3に実装されるLED光源31と，基板3に対して位置決めされるレンズ2とからなり，第1係止爪110はベース部51に対して第1水平軸方向にケース101を固定し，第2係止爪112はベース部51に対して第2水平軸方向にケース101を固定し，第1水平軸方向と第2水平軸方向とが直交するLEDランプユニット100。

[ 発明の効果 ]

レンズとLED光源との位置のズレや誤差が生じにくく，レンズによる高精度の配光制御が実現される。



## ウエザストリップ，その製造方法及びその金型装置

特許 4479448

発明者 木村信元，伊藤雅彦，久保嘉久，森山理文

[ 発明の属する技術分野 ]

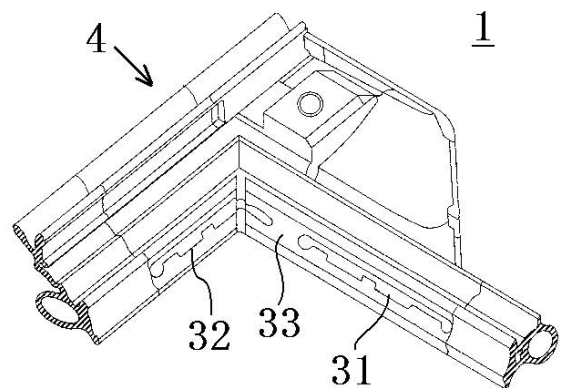
本発明は，型成形部を有してなるウエザストリップ，その製造方法及びその金型装置に関する。

[ 発明の概要 ]

コーナ部の型成形部4の内角が100度以下のウエザストリップ1であって，コア金型抜き用に縦辺部に形成される第1のスリット31と，横辺部から縦辺部まで連続して形成される第2のスリット32が設けられ，両スリットの間には基底部の肉厚と同じ肉厚のブリッジ部33が設けられていることを特徴とする。

[ 発明の効果 ]

2つのコア金型抜き用スリットの間にはブリッジ部を設けることによって，型成形後にスリット部を閉じて接着する必要がなくなる。



## キャップ装置

特許 4617779

発明者 波賀野博之

[ 発明の属する技術分野 ]

本発明は、クリック音を発生させるトルク伝達機構を備えたキャップ装置に関する。

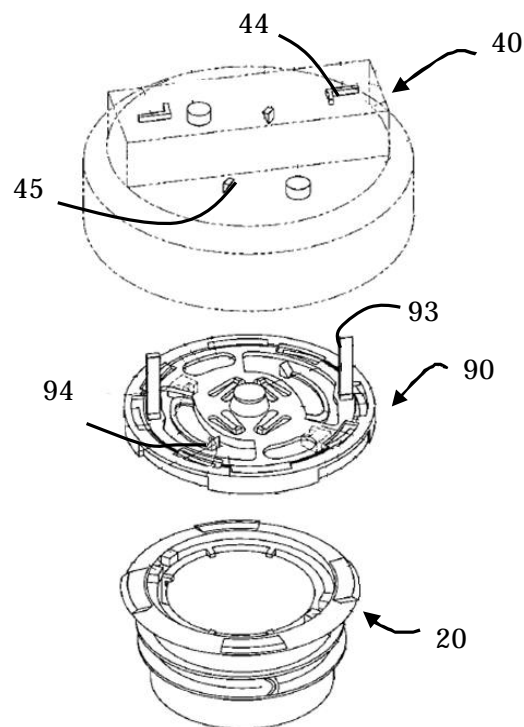
[ 発明の概要 ]

本キャップ装置は、蓋体40と、タンク開口を閉鎖する閉止体20と、両者間に配置された樹脂プレート90を有する。

蓋体40を回転させると、伝達リブ44からプレートに一体成形されたバネ93を通じて、閉止体20を回転させる。回転トルクが一定以上になると、アーム94が係合部45を乗り越え、クリック音が発生するとともに、バネ93は弾性変形する。そして、操作者が手を離すと、アーム94は、バネ93の復元力により、初期位置に戻る。

[ 発明の効果 ]

部品点数が少ない簡単な構成で、クリック音発生と初期位置に復元する構成を実現できる。



## サイドエアバッグ装置

特許 4618271

発明者 棚瀬利則，佐藤 栄治，小山 享

[ 発明の属する技術分野 ]

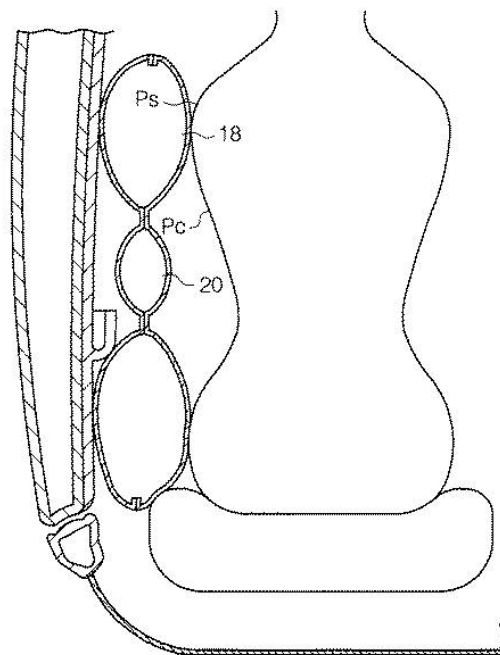
本発明は、シート側面に配置されるサイドエアバッグ装置に関する。

[ 発明の概要 ]

乗員肩部Psに対応する膨張部18と胸部Pcに対応する膨張部20とを備え、肩部膨張部18は、胸部膨張部20より先に展開膨張し、膨張完了時の厚みも胸部膨張部20より大きくしたことを特徴とする。

[ 発明の効果 ]

側突時に、ボディサイド部が車室内側に大きく変形進入場合にも、それに先立ち、外部からの衝撃に対する耐性値の高い乗員肩部を押して、乗員を車室内側に移動させることができ、胸部を十分に保護することができる。



## 族窒化物系化合物半導体発光素子

特許 4853198

発明者 山田修平，奥野浩司，齋藤義樹，豊田優介

[ 発明の属する技術分野 ]

本発明は，窒化物半導体による青色LEDの静電耐圧特性の向上を図るものである．

[ 発明の概要 ]

AINバッファ層（102）と発光層（107）との間に，

1 cm<sup>3</sup>あたりのSi原子の量と膜厚 [ ] の積により定められる特性値が $0.9 \times 10^{21} \sim 3.6 \times 10^{21}$  [ atoms · / cm<sup>3</sup> ] のnGa<sub>2</sub>N層（105）と膜厚が1500 ~ 4000 [ ] で，RMSが3 ~ 12 [ nm ] の粗さを有するiGa<sub>2</sub>N層（104）とが

形成されていることを特徴とする．

[ 発明の効果 ]

静電耐圧特性が向上する．

